

平成30年11月8日  
総務局女性活躍推進課

(株)リクルートとの連携事業  
(女性の就業及び子育てとの両立支援)  
の中間評価について

1. リクルートとの連携協定 概要 . . . 資料1
2. 連携事業の中間評価 概要 . . . 資料2
3. 同 報告書 . . . 資料3

## (株)リクルートとの連携協定について

### 1. 概要

- (1) テーマ：女性の就業及び子育てとの両立支援
- (2) 目的：(株)リクルート及びリクルートグループでは、「子育てしながら働きやすい世の中を、共に創る。」ことを目指した<sup>イクション</sup>iction!プロジェクトを創設し、様々な事業を展開している。  
同社が開発した両立支援ツールやノウハウを活用することにより、さらなる女性活躍推進につなげることを目指し、連携協定を締結したものの。
- (3) 締結日：平成29年7月1日

### 2. 連携事業について

- (1) 就業を希望する子育て中の女性の意識啓発や行動の喚起
  - ・ 子育て中の女性を対象とした意識啓発プログラム「WORKFIT for MOM」の実施
  - ・ 将来の家計を可視化できるオンラインサービス「iction! 未来家計シミュレーション北九州市版」の開発・活用
  - ・ 求人情報メディア「タウンワーク」でのウーマンワークカフェ北九州紹介、主婦向け特集連載



未来家計シミュレーション

- (2) 育児や介護等の時間制約がある中でも働ける時間帯の仕事創出
  - ・ 短時間の働き方創出のノウハウ提供、企業向けセミナー開催
- (3) 妊娠や出産による離職防止
  - ・ 就労中の妊婦向けの職場復帰応援アプリ「カムバ!」、妊娠中の部下をもった上司向けメルマガサービス「カムバ! ボス版」の市内企業での活用



カムバ! ボス版

#### 【参考】リクルート iction! (イクション) プロジェクトについて

リクルートグループ各社において、「子育てしながら働きやすい世の中を、共に創る。」を目指し、平成27年7月に本格始動したプロジェクト。行政、企業、NPO等と協働しながら、「はたらく育児」を応援していくために、3つの注力テーマを決定している。

- ①妊娠・出産時に辞めなくて済む
- ②育児と仕事の両立によるストレスを減らす
- ③無理なく始められる仕事をつくる

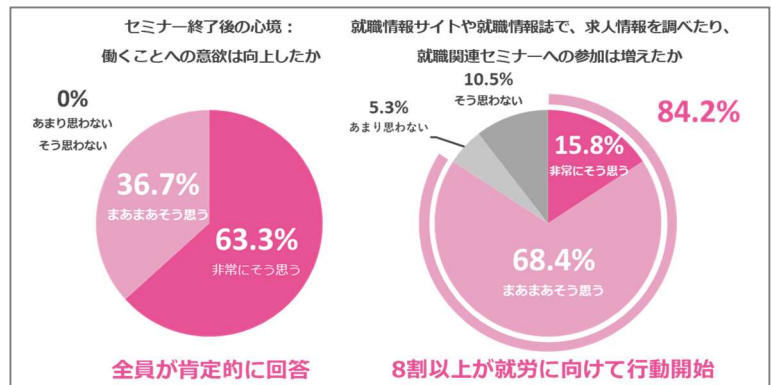


## 連携事業の中間評価について

### 1. 主な取組み（29年度）のアンケート結果について

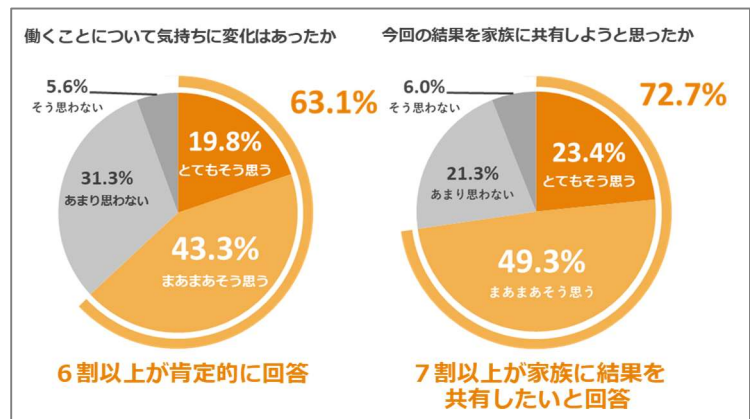
#### （1）WORKFIT for MOM

- ・子育て中の女性が「育児、お金、働くこと」について考えながら、自分の強みを自覚し、就業意欲を高めることを支援する2時間のセミナー（計5回実施）
- ・セミナーの開始前と終了後、3ヶ月後にアンケート調査を実施
- ・終了後アンケートでは、「働くことへの意欲は向上したか」の問いに対し、全員が肯定的な回答。また、3か月後には、8割を超える参加者が就労に向けた具体的な行動をしているという結果になった。



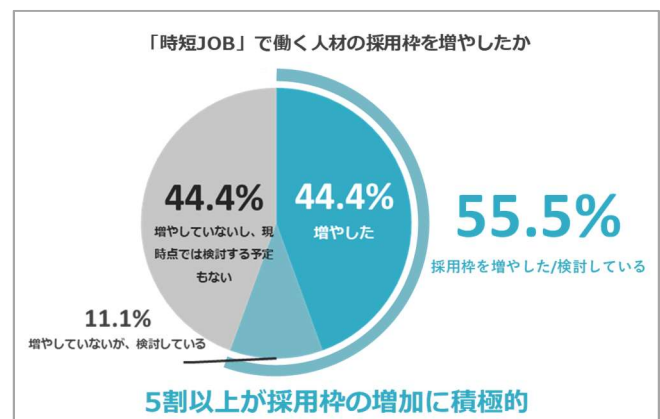
#### （2）iction!みらい家計シミュレーション北九州市版

- ・現在の収入や支出、家族の状況などを入力すると、将来の家計をイメージできるオンラインサービス
- ・市が実施するセミナーやPRイベント等で活用し、利用後にアンケートを実施
- ・アンケートでは、「働くことについて気持ちの変化はあったか」の問いに対し、6割以上が肯定的に回答し、「家計シミュレーションの結果を家族にも共有したい」と答えた人も7割以上となった。



#### （3）企業向けセミナー

- ・子育て等で時間制約があっても働ける仕事の創出を目的に、企業経営者や人事担当者向けに、主婦やシニアなどを活用する具体的手法に関するセミナーを実施（1回）
- ・セミナー終了後と4ヶ月後にアンケート調査を実施
- ・4ヶ月後には4割以上の企業が超短時間勤務の雇用を増やしているという結果になった。



## 2. 社会的インパクトの測定・評価について

### (1) 概要

本連携に基づく取組みの成果を評価するため、社会的インパクトの大きさを測る指標であるSROI（社会投資収益率）※を用いて貨幣換算し、費用対効果を算出するもの。

評価対象は、平成29年度の連携事業のうち、

①子育て中の女性を対象とした意識啓発プログラム「WORKFIT for MOM」

②iction!みらい家計シミュレーション北九州市版

③企業向けセミナー

の3つとした。

※SROI（Social Return on Investment）とは：

社会的インパクトの大きさを定量化・貨幣化して評価する手法のこと。企業が投資対効果を測るうえで用いるROIを、「社会的投資効果」に置き換えたものであり、SROIの値が1のときは、投資に対する効果が1倍。値が大きいほど投資対効果が高いことを示す。（本評価は、㈱公共経営・社会戦略研究所による第三者評価で示されたもの）

### (2) 評価プロセス

- ①事業ごとに、「働く意欲の向上」「女性人材の採用機会の増加」などのアウトカム（成果）を設定
- ②アンケート結果等をもとに、各アウトカムの成果量を計測
- ③各アウトカムの成果量を貨幣換算し、社会的インパクト（総便益）と社会的投資収益率（SROI）を算出

$$\text{SROI（社会的投資収益率）} = \frac{\text{総便益}}{\text{総費用}}$$

### (3) 評価結果

全体では投資額に対する付加価値は10.50倍となった。

全体としても、また個別事業で見ても、有効性・効率性がきわめて高いと評価できる結果となった。

取組み	SROI（社会的投資収益率）
①WORKFIT for MOM	17.11
②iction!みらい家計シミュレーション北九州市版	6.86
③企業向けセミナー	15.39
全体※	10.50

※全体のSROIは、①～③の総便益・総費用をもとに計算したもの